

# 10 買い換え(交換)のめやす

ヒットエアーを何のトラブルもなく正常に使用された場合でも、以下の様な状態が発生した場合は、新しく買い換えるか取扱店にご相談下さい。

- 生地部分がこすれたり、ほつれたりしてきた場合。  
又、それによって内部気室(ポリウレタンフィルム/白色)が見えてきた場合。
- キーボックス部分やカートリッジボンベにヒビ、サビが発生した場合。
- 伸縮ワイヤー、ワイヤーループが擦れなどによって、ほつれが出た場合。
- 各素材が著しく変色、変化が生じた場合。

# 11 アフターサービスについて

## 〈修理を依頼される場合〉

- お買い上げの取扱店まで保証書を添えて、商品をご持参下さい。  
修理により商品の機能が維持できる場合に、ご希望により有料で修理させていただきます。  
取扱店にお依頼にならない場合には、直接、当方へお問い合わせ下さい。

## 〈メンテナンスチェックをご希望の場合〉

- ヒットエアー付ジャケットが常に正常な機能を維持するために、使用頻度にもよりますが、年に一回程度の定期点検(メンテナンスチェック)を取扱店、又は当方に依頼(有料)して受けて下さい。

お問い合わせ先：無限電光株式会社  
TEL: 052-807-7750 E-mail: mugen@hit-air.com

# はじめに ヒットエアーに装備されたアクセサリー

**再生作業に必要な工具(付属品)**  
セッティングポリルト  
六角レンチ(5mm)  
プロテクターチューブ  
ワイヤーループ  
赤ガード(スライドカバー)  
4ワンタッチコネクターメス部  
ワンタッチコネクターオス部  
調整後固く結ぶ  
2cm以上残す  
キャップ

**CO<sup>2</sup> カートリッジボンベ** (P13参照)  
キーボックスが作動するとボンベからCO<sup>2</sup>ガスがエアバッグ(含気室)へと送り込まれ膨らみます。

**キーボックス** (P12参照)  
エアバッグの基盤部(作動装置)

**キーボール** (P13参照)  
キーボールが抜けるとエアバッグが作動します。キーリングはキーボールをキーボックスに固定するパーツです。

**ワンタッチリリース(コネクター)** (P20参照)  
乗車の際に取付けた伸縮ワイヤーのコネクター・オス部とウェア側のキーボックスのコネクター・メス部を接合して下さい。また降車の際、右図のように外してからお降り下さい。  
(YKKと共同開発したバックル型)

**伸縮ワイヤー** (P21参照)  
強度に優れたケブラー糸を使用したワイヤーにウレタン樹脂で表面をコーティングしています。

**ループセッター** (P21参照)  
伸縮ワイヤーをバイクに取付ける際に固定するネジ  
伸縮ワイヤーをバイクに取付け、長さ調節をした後でループセッター下部の溝にワイヤーを固定し、蝶ネジを締めます。

**プロテクターチューブ** (P21参照)  
バイクと伸縮ワイヤーへの損傷を防ぐ保護カバー  
伸縮ワイヤーをプロテクターチューブの中を通し、バイクのフレーム、ハンドルなどの巻きつけ箇所の形状に応じ、適度な長さで切断して下さい。

バイクにまたがった状態でワンタッチコネクターを接合して下さい

乗車の際に取付けた伸縮ワイヤーのコネクター・オス部とウェア側のキーボックスのコネクター・メス部を接合して下さい。また降車の際、右図のように外してからお降り下さい。  
(YKKと共同開発したバックル型)

強度に優れたケブラー糸を使用したワイヤーにウレタン樹脂で表面をコーティングしています。

伸縮ワイヤー(股の内側を通す)

31

9

4

62

- 注意 16. キーボールに取付けられたワイヤーループ及び伸縮ワイヤーに、異常(ほつれ、さび、擦れ、切れ等)が確認された場合には、部品交換して下さい。
- 注意 15. レットエアージャケットをそのままでの洗濯、クリーニングはできません。
- 注意 14. レットエアージャケット、ベストのレットエアージャケット(衝撃緩和保護システム)のみの単体での使用はできません。
- 注意 13. レットエアージャケット、ベストのレットエアージャケット脱着は自己の責任において間違えずに脱着をしないで下さい。
- 注意 12. バイクに取付ける伸縮ワイヤーが正しく取付けてあるか、各自チェックして下さい。  
不完全な場合は正常に作動せずエアバッグが膨らまない場合があります。
- 注意 11. レットエアージャケットに、針を通したり、エアバッグ等の縫付けやアロンの使用をおやめ下さい。内部の気室を傷つけ、正常に作動しない場合があります。  
エアバッグ等の取付可能な位置は取扱店にお尋ね下さい。
- 注意 10. 保管は、折り畳み、荷物の下に置くなどの負担のかかる方法は避け、ハンガーで吊りさげて保管して下さい。又、持ち運びや移動する際も同様です。  
保管場所は、高温多湿の場所は避けて下さい。
- 注意 9. レットエアージャケットが常に正常な機能を維持するために、使用頻度にもよりに、年に一回程度の定期点検(メンテナンスチェック)を取扱店、又は当方に依頼(有料)して受けて下さい。



- 注意 12. キーボックスのエアバッグを開ける際は、エアバッグの穴から出し、キーボックスのエアバッグを開き、ワンタッチコネクターメス部をワンタッチコネクターオス部に接合して下さい。
- 注意 11. 未使用の適合カートリッジボンベをエアバッグの穴から出し、キーボックスのエアバッグを開き、ワンタッチコネクターメス部をワンタッチコネクターオス部に接合して下さい。
- 注意 10. カートリッジボンベのエアバッグを開ける際は、エアバッグの穴から出し、キーボックスのエアバッグを開き、ワンタッチコネクターメス部をワンタッチコネクターオス部に接合して下さい。
- 注意 9. カートリッジボンベのエアバッグを開ける際は、エアバッグの穴から出し、キーボックスのエアバッグを開き、ワンタッチコネクターメス部をワンタッチコネクターオス部に接合して下さい。

**注意**  
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。